



MIKATA NEWS

タイトルの「MIKATA」とは、三方原の三方、利用者の皆様の味方、いろいろな角度からの見方の意味を含めました。
地域医療連携室より地域の皆様へ最新情報をお伝えします。

Feature

脳卒中センターのご紹介

2026年4月より「脳卒中センター」の診療体制が強化されました。



脳卒中センター長
脳卒中科 部長
本間 一成
(ホンマ カズナリ)

日本脳神経血管内治療学会専門医
日本脳卒中学会脳卒中専門医/指導医
日本内科学会認定内科医/総合内科専門医
日本神経学会指導医/神経内科専門医



脳神経内科 医長
武内 智康
(ブナイ トモヤス)

日本神経学会指導医/神経内科専門医
日本認知症学会指導医/専門医
日本内科学会総合内科専門医/認定内科医

脳卒中センターの体制強化について

2025年12月より脳卒中科・脳神経外科を中心に脳卒中センターを立ち上げ、2026年4月からは新たに脳神経内科も加わり、より包括的な診療体制を構築しております。

内科・外科連携による24時間体制での対応

脳卒中は日本の死亡原因の第4位であり、3分に1人が発症し、100人に1人が罹患する頻度の高い疾患です。脳は一度障害されると回復が難しく、認知機能障害や運動障害などの後遺症を残し、生活の質を大きく低下させます。そのため、発症時に迅速かつ適切な治療を行うことが極めて重要です。

一般的に急性期治療は脳神経外科が主体となることが多いですが、当センターでは内科医も血栓回収治療を行っており、内科・外科が緊密に連携することで、24時間体制での緊急対応を可能としています。

診察予約を増枠し、地域連携で患者さんをトータルにサポート

また、脳卒中診療において最も重要なのは「予防」です。危険因子の適切なコントロールによる発症・再発予防効果は、薬物治療を上回ることが複数の大規模研究で示されています。当センターでは脳卒中地域連携パスを活用し、回復期リハビリテーション病院や地域の開業医の先生方と綿密に連携しながら、予防から治療、再発防止まで一貫した支援を行っています。

さらに、脳卒中は緊急性の高い common disease である一方、救急搬送の約3割は stroke mimic (脳卒中様症状を呈する非脳卒中疾患) であると報告されています。Stroke mimic には、てんかん発作やパーキンソン病などの中枢神経疾患が含まれ、限られた医療資源の中で適切な診療体制を維持する上で大きな課題となります。

今回、脳卒中センターに脳神経内科が加わったことで、脳卒中のみならず幅広い中枢神経疾患にも対応できる体制が整いました。これにより、地域の皆さまに対して、より質の高い医療を提供し、地域医療への貢献を一層強化できると考えております。

脳神経内科 外来担当医表

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|----|----|----|----|----|
| 再診 | 荒井 | 荒井 | 荒井 | 荒井 | — |
| 初診・再診 | 武内 | — | — | — | 本間 |

脳卒中科 外来担当医表

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|----|----|----|---|---|
| 初診・再診 | 本間 | — | 武内 | — | — |
| 再診 | — | 佐野 | — | — | — |

ご予約・お問い合わせ 地域医療連携室までご連絡ください

【連携室直通】 0120-811-559 / 053-439-0001

【FAX番号】 053-439-0002

【受付時間】 月～金：8時30分～19時00分

土：8時30分～13時00分 / 祝祭日は除く

初診予約申し込みはWEBも可能！！

24時間
365日

いつでも
操作可能

予約情報を
スマホで
入力するだけ



WEB診察予約申し込み